

記入例

(様式第1号)

日付は、実際に来所提出される際、センターで受付時にご記入ください。書類の不備等で日付どおりに受理不可の場合がございます。

令和6年 月 日

兵庫県阪神南県民センター長 様

団体名 □□□□実行委員会

所在地 ○○市△△町××1-2-3

代表者名 委員長 阪神 太郎

電話 (0000) 0000-0000 番

電子メール hanshinm_kem@pref.hyogo.lg.jp

阪神南ふるさとづくり応援事業応募書

下記事業について、令和6年度阪神南ふるさとづくり応援事業の補助を受けたいので次のとおり応募します。

事業名 (イベント名)	◇◇大学と連携した□□地域活性化事業
区分	※下記ア・イ・ウのいずれかに○印をしてください。 ア 大阪・関西万博に向けた交流促進支援事業 イ 地域活動支援事業

【添付書類】

- ・事業計画書（別紙1）
- ・収支予算書（別紙2）
- ・団体概要書（別紙3）
- ・団体名簿
- ・規約、会則
- ・その他参考となる資料

(別紙1)

事業計画書

事業名 (イベント名)	◇◇大学と連携した□□地域活性化事業	
団体名	□□協議会	
活動地域 (いずれかに○)	① (○○) 市 ② 地域団体が所在する市域以上の広域 (対象市町：)	〔活動地域とは、本事業の参加者やその活動の影響が及ぶ範囲〕
事業の採択状況	これまでに阪神南ふるさとづくり応援事業に採択された年度に○印をしてください R 1 ・ ② ・ R 3 ・ R 4 ・ R 5 年 度	
事業の分野 主たる分野に○ (複数○印可)	1. 保健・医療・福祉 4. 環境保全 ⑦. 団体活性化 ②. まちづくり 5. 地域安全 8. その他〔 〕 3. 文化・芸術・スポーツ 6. 子どもの健全育成	
現状・課題	(事業計画のきっかけとなった、地域が抱えている現状や課題をご記入ください。) □□協議会はメンバーの高齢化が進み、行事等のマンネリ化に伴い、参加者も年々減少している。	
事業の目的	(課題に対して、どのような方法で解決を図るかなど、わかりやすくご記入ください。) ◇◇大学社会学部△△ゼミと協働して、□□商店街を主な舞台として若者の目線でイベントを企画し、若い世代にもっと□□協議会を知ってもらうことで、団体に若いメンバーを取り込むことを目的とする。	
事業概要	(簡潔に記載ください。) □□協議会に若いメンバーを取り込むため、◇◇大学△△ゼミと協働し、商店街で○なイベントや○○大賞等を開催する。	
協働する相手方	団体名	◇◇大学△△ゼミ
	協働内容	(事業の実施にあたり協働相手がある場合のみ記入してください。※単なる講師依頼は協働にあたりません。※あわせて、別紙3(2)に協働団体の概要をご記入ください。) 地域の活性化策等を、若い世代の意見を取り入れながら企画運営していくため、計画段階から共に協議を進め、新たな広報媒体も活用しながらマンネリ化したイベントを刷新すべく、今後の担い手育成に繋げていく。

<p>実施内容</p>	<p>(対象者、実施方法、周知方法等、取組みの具体的な内容をご記入ください。)</p> <p>1. 商店街でのイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子ども縁日の開催（8月下旬） 子ども向けにわたがしや焼きそば、ゲームコーナーなどを出店し、子ども縁日を開催する。また、開催前の一定期間中、商店街でおつかいをする子どもに縁日で使えるチケットを配布する。 ● □□商店街フォトジェニック大賞（11月～12月） SNSでアカウントを作成し、□□商店街の魅力的な写真を募集。期間中は、店舗のデコレーションや写真映えする商品を提供。△△ゼミの学生に優秀作品を選定して貰い、投稿者には商品を贈呈する。 <p>2. □□小学校を舞台としたアクティビティの実施（9月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ウォーターサバイバルゲーム □□小学校の校庭に段ボールや紙でいくつかの遮蔽物を作成。参加者は頭と背中に紙風船を装着。水鉄砲でチーム対抗のサバイバルゲームを行う 				
<p>既存事業に工夫を加えた点</p>	<p>(新規申請の場合は記入不要)</p> <p>昨年度より△△ゼミと協働して地域の活性化に取り組んでいるが、1年目は行事のお手伝いや現状把握程度に留まっていた。そこで、今年度は、若者が楽しめるイベントを実施するため、企画立案の始めから学生に参加して貰うこととした。</p>				
<p>事業計画</p>	<p>時 期</p>	<p>活動場所</p>	<p>活動内容</p>	<p>参加予定人数</p>	
	<p>2024年7月</p>	<p>△△公民館</p>	<p>運営会議</p>	<p>15</p>	
	<p>8月上旬</p>	<p>□□商店街</p>	<p>お使いの子どもに チケット配布</p>		
	<p>8月下旬</p>	<p>〃</p>	<p>子ども縁日（2日間）</p>	<p>25</p>	<p>200</p>
	<p>9月中旬</p>	<p>□□小学校</p>	<p>ウォーターサバイバルゲーム</p>	<p>20</p>	<p>50</p>
	<p>11月中旬</p>	<p>□□商店街</p>	<p>商店街フォトジェニック大賞</p>	<p>5</p>	<p>100</p>
	<p>～12月下旬</p>	<p>〃</p>	<p>大賞作品決定</p>		
	<p>2025年1月</p>	<p>〃</p>			
<p>計</p>	<p>〇〇回</p>			<p>65人</p>	<p>350人</p>

<p>数値目標</p>	<p>(「事業計画」で記入した参加人数以外で成果を示す数値目標があれば記入してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お使いチケット配布 100 枚 ・フォトジェニック大賞 投稿 100 件
<p>事業効果</p>	<p>(事業を通して、地域の活性化がどのように図られるか、また、地域社会にどのような影響が期待されるのか等、わかりやすく記入してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもや、子育て世代といった若い世代に地域の団体を知ってもらえる。 ・若い世代の商店街利用者を増やす。 ・大学生と協働することで、若者向け広報のノウハウを得られる。
<p>その他アピールしたい点</p>	<p>(これまでの記載内容に加えて、特にアピールしたい点があれば自由に記入ください。)</p> <p>学生を単なる人手ではなく主導する立場に置き、それを外に向けて発信していくことで、若者が抱く地域活動への抵抗感を緩和することができる。</p> <p>また、当協議会は地域の子ども会や婦人会、老人会と協力関係を築いているため、そうした団体への波及効果も期待できる。</p>

記入例

備考や積算内訳も分かりやすく記入してください。

(別紙2)

収支予算書

1 実施期間 令和6年度(年 月 ~ 年 月)

2 収入の部 (単位:円)

科 目		金 額	備 考
兵庫県補助金 (阪神南ふるさとづくり応援事業)		100,000	・万博枠: 上限 30 万円 ・地域活動枠: 上限 20 万円
自己資金等	自主財源(会費等)	43,500	会費収入より捻出
	その他補助金・助成金 (当該補助金以外)	0	助成金名称: 提供団体名:
	参加費収入	45,000	縁日での売り上げ
	その他収入 (協賛金、寄付収入等)	12,000	縁日参加商店の協賛金 1,000×12 店舗
合 計		200,500	支出額と一致

3 支出の部

科 目		金 額	積算内訳
補助対象経費	謝金・旅費		
	印刷製本費	33,000	A3 チラシ @6 円×5,000 部×1.1=33,000
	活動資材費	9,320	事務用消耗品
	通 信 費	1,680	84 円切手×20 枚=1,680
	保 険 料	13,500	イベント保険料
	使 用 料	25,000	テントレンタル代 @2,500×10 張=25,000
	委 託 料	33,000	会場設営費
	食 糧 費	5,000	熱中症対策用飲料 @100×50 本=5,000
	そ の 他		
小 計		120,500	
補助対象外経費	食材料費	65,000	子ども縁日での食材料費 60,000 スタッフ用飲料 5,000
	賞品代	15,000	くじ引き景品 5,000 インスタ映え大賞景品 10,000
合 計		200,500	

印刷物の作成費は1枚あたりの金額と予定印刷部数を記入して下さい

注) (a) = (b) としてください。※事業にかかる全体経費をご記入ください。

記入例

(別紙3)

申請団体・協働団体概要書

※団体の規則（会則等）、役員名簿を添付してください。

(1) 申請団体

(ふりがな) 申請団体名	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 協議会	構成員 人数	34名
(ふりがな) 代表者職・氏名	(はんしん たろう) 会長 阪神 太郎		
団体所在地	〒660-8588 〇〇市△△町××1-2-3 TEL 090-1234-5678 FAX 06-1234-5678		
URL	http://		
E-Mail	shikakushikaku.kyougikai@email.com		
設立年月日 及び 設立目的	設立年月日	平成15年5月	
	(設立目的) 市民の創意と参加によって、住みよい〇〇地域を目指すことを目的とする		
活動分野 複数〇印可 主たる活動に◎印	1. 保健・医療・福祉 2. 社会教育 ③まちづくり 4. 観光振興 5. 農山漁村・中山間地域振興 6. 学術・文化・芸術・スポーツ 7. 環境保全 ⑧災害救援・防災 ⑨地域安全・防犯 10. 人権・平和 11. 国際協力 12. 男女共同参画 13. 子どもの健全育成 14. 情報化社会の発展 15. 科学技術 ⑬経済活動の活性化 17. 職業能力開発・雇用機会の拡充 18. 消費者保護 19. 地域づくり団体・NPO 活動への支援 20. その他 ()		
過去の活動実績 や助成実績	(これまでの活動実績があれば、記入してください。) ・防災訓練の実施 (〇〇防災連絡協議会と協働) ・〇〇夏祭りの開催 (子ども会・婦人会と協働) ・地域清掃活動 ・ふれあい喫茶の運営 ・〇〇文化祭 (老人会と協働)		
申請内容に関する 問合せ先 担当者氏名等	(ふりがな) はんしん 氏名 阪神 みなみ 住所 〒123-4567 〇〇市△△町××4-5-6 TEL 090-◇◇××-1234 FAX 〇×-8765-4321 E-Mail: 〇〇■ ■@email.com		

(2) 協働団体

(ふりがな) 協働団体名	◇◇大学△△ゼミ
(ふりがな) 代表者職・氏名	代表 ○○○○
代表者連絡先 (住所)	〒123-0000 △△市□□町××1-2-3
(電話)	TEL 080-◇◇××-5678
構成人員	15名
主な活動地域	△△市内
団体の活動内容	△△市内において若者目線で地域の活性化に繋がるイベントを企画運営に取り組んでいる。